



## 特定非営利活動法人フォーエヴァーグリーン気候非常事態宣言

近年、世界各地で熱波や干ばつ、大規模な森林火災など、地球温暖化による異常気象が頻発しています。日本でも猛暑や熱帯夜の増加、記録的な集中豪雨や強大化した台風による崖崩れや洪水など、甚大な被害が発生しており、このまま温暖化が進行すると人の生活に多大な影響が出ると懸念されています。気候変動の気象災害は極めて深刻で私たちの生存基盤を揺るがす**危機**です。

気候変動に関する政府間パネル（IPCC）により最新の報告書（第6次評価報告書）によると、気候システムの温暖化は疑う余地がなく、自然的要因だけでなく人間による影響が近年の温暖化の要因であった可能性が極めて高い。気候変動は地球全域にわたり自然及び人間社会に影響を与えており、温室効果ガスの継続的な排出は、更なる温暖化と気候システムの全ての要素に変化をもたらし、それにより人々や生態系にとって深刻で広範囲にわたる影響を生じる可能性が高まるとされ、この危機に対処するため、世界では脱炭素社会を目指した動きが加速しています。当法人では2001年より活動を始め、2022年からは環境省主導の脱炭素運動に参加し、全国の自治体及び企業と共に活動しています。

- ・SDGs体感エリア(啓発イベント)『ピースフォーアース』の開催
- ・『ピースフォーアース』オンラインコミュニティ開設：活性化
- ・SDGs1年生検定の普及
- ・学生食品ロスブランド『ユキハナ』の普及

持続可能な社会を実現するため、地球温暖化による気候変動の対策に注力し、ここに気候非常事態であることを宣言します。

2023年3月22日

特定非営利活動法人フォーエヴァーグリーン理事長 渡邊 圭

ピースフォーアース 実行委員会事務局 事務局長 伊藤 晶美

『ピースフォーアース』オンラインコミュニティ共催Webメディア ELEMENIST

学生食品ロス商品ブランド「ユキハナ」3代目リーダー 法政大学 吉賀美帆

SDGsブース出展事業『ブースコーディネート』Z世代統括ディレクター 和田 愛莉紗